



【プレスリリース】

インスタントポラロイドの復活

Welcome to the *Polaroid* Movement

インスタントの象徴“ポラロイド”の未来は明るい

ニューヨーク発 (2010年4月28日) - ポラロイドインスタント製品の復活 - ポラロイドインスタントフィルム製造・販売廃止のニュースに泣いた世界中のポラロイドファンに笑顔が戻ってきた。インスタントフィルム写真に魅了された世界中のクリエイティブなファンが一丸となりこの“ポラロイドムーブメント”は創造力、アナログとデジタルイメージング技術、それを象徴する写真家の心をつないだ。ポラロイドブランドを愛する人々と、インスタント写真の興奮 - 未来は明るい。

インスタントフィルム写真の復活として、Polaroid 300 カメラの販売をここに発表する。このカメラは多くの新製品の中でも、撮影、プリント、保存で写真を総合的に楽しめるインスタントカメラだ。クラシックなポラロイドインスタントフィルムを使用、オートフラッシュ、シーン別撮影(4シーン)モードをかね揃えた Polaroid 300 インスタントカメラは、従来のクラシックなインスタント写真の世界に新たな旋風を巻き起こす。Polaroid 300 カメラの希望価格は 89.99USドル、10枚入りの Polaroid 300 インスタントフィルムの希望価格は 9.99USドル。

※2010年4月28日現在において、日本国内での販売は予定しておりません。

“ポラロイド”イメージング製品の独占的生産・販売権を持つサミット・グローバル・グループ(以下 SGG)代表取締役: Giovanni Tomaselli<ジョヴァンニ・トマセーリ>は、「素晴らしいインスタントカメラの復活に私たちはとても興奮しています。この“ポラロイドムーブメント”はクリエイティブなコミュニティと世界中のポラロイドファンに繋がり、我々が尊重し、発展していかなければならないものです」と語った。

ポラロイドのクリエイティブ・ディレクターに就任したレディー・ガガはポラロイドの新たな、かつエキサイティングな製品の開発に着手、東京で行われたポラロイド製品のデザイン・開発セッションの中心となった。セッション中、レディー・ガガは彼女の幅広い創造的才能と独自のスタイルを表現、ポラロイドに対する想いを見せた。

SGG は、新技術、製品、販売面におけるイメージング技術の世界でリーダー的存在、フジフィルムと戦略的なパートナーを組むことを発表した。このパートナーシップは従来のファンと共に新たなファン層を取り込み、世界的に知られたフジフィルムと共にポラロイドブランドの地位を確立していくものである。

加えて SGG は現 ZINK®ゼロインクの印刷技術の ZINK イメージング社とパートナーシップを組み、ZINK 技術を使用したインスタントデジタル製品のマーケットを開拓する。Polaroid PoGo™インスタントモバイルプリンターと Polaroid TWO インスタントデジタルカメラの販売はこの画期的なインクフリー印刷技術を採用しており、インク不要ですぐに画像を印刷することを可能にしている。ZINK フィルムを使用できる新製品は 2010 年後半に販売予定としており、これらはポラロイドブランドが持ち合わせるインスタントの楽しさとデジタルの力を見せ付けることになりそうだ。

写真界の継続的なサポートにおいて、SGG は出版・写真分野で活躍する非営利組織「Aperture Foundation」とパートナーシップを結んだ。Aperture 夏号の発行を記念して、Chuck Close、Mary Ellen Mark、Joel Meyerowitz、さらにインスタントフィルムの写真家で知られる Maurizio Galimberti の作品が掲載される。これらは Aperture の購読者、ならびにポラロイドがスポンサーを務めるトライベッカ・フィルム・フェスティバルで入手可能だ。ポラロイドブランドは新興のアーティストに対する基金をサポートし、現代写真における新たなトレンドを牽引している団体「SNAP!」をサポートしていく。

「ポラロイドブランドは多くの名声のある芸術家、たとえば Ansel Adams、Andy Warhol、Maurizio Galimberti などの作品の中心となっている」と Aperture Foundation の取締役 Juan Garcia de Oteyza は語る。「Aperture はポラロイドを代表するインスタント写真の再起にとっても興奮しています。新しい世代がポラロイド製品を使ってどんなものを作るか楽しみにしています」

ポラロイドファンの Joel Meyerowitz は「インスタントの再起に対する熱意は言葉では表現できない。ポラロイド写真は私自身のキャリアにおいて重要な要素を持ってきた。そしてそれがこの先も続くのが楽しみだ」と語った。

「インスタント写真を通してポラロイドブランドの魂が消費者につながることは発展を促し、ポラロイドの世界中のファンを満足させることになるだろう」と PLR IP Holdings の代表取締役 Scott W. Hardy は語る。

ポラロイドについて

あらゆる世代を通じて、インスタント写真の分野においては、ポラロイドは信頼性、評判、知名度が最も高いブランドである。ポラロイドは 70 年以上前に偏光サングラスから始まり、インスタントフィルム、インスタントカメラ、デジタルカメラ、およびその付属品への進展を遂げた。撮ったその場で満足できる、楽しい、というポラロイドブランドが長きに渡って大切にしてきた価値観を、新製品でも期待してよいだろう。

ポラロイドは PLR Holdings, LLC の登録商品です。

(ポラロイド製品の詳細は www.polaroidjapan.com)

Polaroid300 インスタントカメラについて

クラシックなポラロイドインスタントフィルム使用し、オートフラッシュ、4 つのシーン別撮影を兼ね備えた Polaroid300 カメラは従来からあるインスタント写真界に新たな旋風を巻き起こすであろう。2010 年 4 月に発売、Polaroid300 カメラの希望価格は 89.99USドル、10 枚入りの Polaroid300 インスタントフィルムの希望価格は 9.99USドルで米 Bloomingdales、J&R、Polaroid.com で入手可能。

※2010 年 4 月 28 日現在において、日本国内での販売は予定しておりません。

サミット・グローバル・グループについて

サミット・グローバル・グループは、イメージング製品のデザイン・開発・販売を行う国際コンソーシアムであり、アメリカソルトレークシティに本社を置き、ニュージャージー、ミネソタ、ボストン、イギリス、香港にオフィスをかまえ、世界中の企業のライセンスリング、生産、販売ニーズを管理している。(www.thesummitglobalgroup.com)

サミット・グローバル・ジャパン株式会社は東京にオフィスを構え、日本市場によりよいサービスを提供している。(www.thesummitglobalgroup.jp).

Aperture Foundation について

Aperture はニューヨークのチェルシー地区を拠点とする、非営利組織団体である。1952 年写真家の Ansel Adams、Dorothea Lange、Barbara Morgan、Minor White、そしてライター兼キュレーターである Nancy Newhall らによって設立された。彼らは季刊誌 Aperture magazine を創刊し、写真メディアの発展に努めた。1960 年代には、500 冊以上の本の出版を展開した。現在 Aperture はアーティストによる講演とパネルディスカッションも行っており、有名な美術館や芸術機関で移動展覧会などもアメリカ国内だけでなく国際的に行っている。